

2025 年度第 4 回原環センター講演会開催のご案内

公益財団法人原子力環境整備促進・資金管理センター
企画室

弊センターの業務に平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

2025 年度第 4 回原環センター講演会「沿岸環境下におけるベントナイト混合土の機能変化に関する研究」を下記のとおり対面及びオンライン併用で開催いたします。

お忙しいところですが、多数ご参加いただければ幸いです。

開催案内のページへは以下の URL からアクセスできます。

<https://www.rwmc.or.jp/news/2026/02/20254.html>

1. 日時：2026 年 3 月 27 日（金）14：00～15：30（会場受付開始時刻 13：30）

2. 講演概要：

演 題：沿岸環境下におけるベントナイト混合土の機能変化に関する研究

講演者：安田 涼（研究開発部 性能評価技術プロジェクトチーム）

骨 子：

高レベル放射性廃棄物の地層処分では、人工バリアの構成要素のひとつである緩衝材にベントナイト混合土が使用される。緩衝材には、安全機能を確保するための設計要件として、自己シール性や低透水性等が求められている。しかし、これらの設計要件に関するベントナイトの膨潤性等の機能は、ベントナイトの交換性陽イオン組成に依存して変化する。沿岸部のような多様な塩分濃度や陽イオン組成の地下水を有する環境下では、地下水の浸透に伴い交換性陽イオン組成が変化する。そのため、交換性陽イオン組成の変化を考慮してベントナイト混合土の膨潤性を予測し、緩衝材の設計に反映することが重要である。

本講演では、地下水条件に応じて、地下水浸透時におけるベントナイトの交換性陽イオン組成を予測する解析手法と得られた結果からベントナイト混合土の膨潤性を予測する方法について紹介する。

3. 開催方法：対面開催及びオンライン開催

(1) 対面開催

会場 公益財団法人原子力環境整備促進・資金管理センター 第1,2会議室
東京都中央区明石町6番4号 ニチレイ明石町ビル12階
TEL 03-6264-2111 (代表)

地図 <https://www.rwmc.or.jp/organization/map/>

※定員は**20名**を予定しています。定員を超えた場合には、申込締切日前でも申込みを締切る場合があります。

※対面参加をお申込みの方にも、オンライン参加の案内をお送りいたします。

(2) オンライン開催

Cisco Webex での開催となります。定員はありません。オンライン参加のためのURL、配布資料のダウンロード方法、視聴方法等に関する案内は、3月26日(木)までに、お申込みいただいたメールアドレス宛にお送りします。

【Webex 推奨環境】推奨環境の詳細は、下記URLをご覧ください。

<https://help.webex.com/ja-jp/nki3xrq/Webex-Meetings-Suite-System-Requirements>

4. お申込み方法・締切日：

下記URLから申込みフォームにてお申込みください。参加は無料です。

お申込み情報を送信すると、「お申込みを受付ました。」と画面に表示され、登録したメールアドレス宛に申込受付メールが届きます。

※申込時には、メールアドレスは正確にご記入ください。

申込みフォームを開けない等、フォームからのお申込みができない場合、申込み受付メールが届かない場合には、「5. 問合せ先」までお問合せください。

申込締切日：**2026年3月19日(木) 15時**

申込みフォームURL：<https://forms.office.com/r/EkXLvXJZTs>

5. 問合せ先：

(公財) 原子力環境整備促進・資金管理センター 企画室 山田

電話：03-6264-2219

電子メール: sanka@rwmc.or.jp